

耐候性改良マスターバッチ

プラスチックの光劣化は、基本的には光吸収により引き起こされる酸化劣化です。この光による劣化を防ぐ為の耐候性改良マスターバッチです。耐候性改良剤は大きく2つに分けられ、紫外線吸収剤とHALSに分類されています。

品名	PEM 45620	PEM 10K285	PEM 47470
ベース樹脂	LLDPE	LLDPE	LLDPE
ベース樹脂 MFR	9	9	9
添加剤濃度	5%	10%	8%
標準添加量	3~5%	2~5%	2~3%
タイプ	HALS	高分子 HALS	HALS+UV
適応樹脂	PP、PE	PP、PE	PP、PE

■特徴

【PEM45620】

ヒンダードアミン系光安定剤を主成分としたマスターバッチです。HALSは、紫外線をほぼ吸収しませんが、紫外線によって生じるフリーラジカルを効率よく捕捉し光による劣化を防ぎます。紫外線吸収剤とはまったく異なるメカニズムによりプラスチックを安定化させますので、両者を併用する事で相乗効果を得られ高い安定性が期待出来ます。

【PEM10K285】

ヒンダードアミン系光安定剤の高分子タイプです。高分子タイプは、低分子タイプよりポリマー内の移動が悪い為、フィルム等の薄物に適しております。また、ブリードが起こりにくいのでブロッキング等でお困りの場合も適しております。

【PEM47470】

ヒンダードアミン系光安定剤とベンゾトリアゾール系紫外線吸収剤を有効成分とした併用型マスターバッチです。併用する事により耐候性に対して高い効果が得られます。